

隠岐の島 BLS0

BLS0 (Basic Life Support in Obstetrics)は、「妊産褥婦・新生児対応を医療者のBasicに」を目標としたトレーニングプログラムです。産科を専門とする医療従事者以外でも、分娩に遭遇したり、外傷で救急搬送された妊婦への対応をもとめられるたりすることがあります。本コースでは、病院前での周産期救急を想定し、レクチャーとマネキンを使用したシミュレーションを行い、妊婦の評価方法（週数の推定、分娩経過の観察、妊娠中の女性の出血や腹痛の評価など）、分娩介助、新生児蘇生、妊婦蘇生等について学びます。日頃は産科医療に関与していないが、車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある、救急救命士、救急医、家庭医、看護師、学生の方々に受講をお勧めします。

<開催概要>

日時：2020年4月18日（土）13:00～20:00（予定）

コーススケジュール（予定）	13:00～14:20	分娩介助
	14:30～15:30	新生児蘇生
	15:40～16:40	女性傷病者の評価
	16:50～17:50	症例検討
	18:00～20:00	筆記テスト・実技テスト・車内分娩

場所：隠岐病院 隠岐広域連合立隠岐病院（島根県隠岐郡隠岐の島町城北町 355）

定員：6名（予定）

受講料：15,000円（予定）

申込方法：お名前、職種、所属、連絡先（携帯電話、パソコンのE-mail）を明記の上、machokato@oki-hospital.com（隠岐病院 産婦人科 加藤）までメールでお申し込み下さい。2月20日正午より受付開始です。定員になり次第、募集は終了いたしますのでご了承下さい。

交通手段・宿泊：往路（18日）七類港（島根県松江市）9:00 発フェリー→西郷港 11:25 着
復路（19日）西郷港 15:10 発フェリー→七類港 17:35 着
フェリー代は往復約6,000円ですが、交通手段・宿泊の詳細は受講決定後にご案内します



隠岐の島へは
大阪伊丹空港から1時間。
境港、七類からのフェリーなら最短2時間25分、
高速船なら約1時間10分！



主催：隠岐病院

共催：NPO 法人周生期医療支援機構